

331 道徳教育推進教師研修会，332 道徳教育スキルアップ研修会 レポート課題について（高等学校）

1 内 容

- (1) 文部科学省「道徳教育アーカイブ」(<https://doutoku.mext.go.jp/>)にある「授業映像」のいずれか一つを視聴する。その際、「考え，議論する道徳」の授業を実施する上で工夫している点に注目して視聴する。
- (2) 授業映像における「考え，議論する道徳」の授業を実施する上での工夫点などを参考にして，高等学校は高校用道徳教材「自分との出会い」（ピンクの冊子）を活用した授業を行う。
- (3) 実践報告について以下の様式に沿ってまとめる。
(様式はセンターHPよりダウンロード可)

学校名	氏 名
-----	-----

1 実践報告【例】

- (1) 教材名 ボランティアとは
- (2) 生徒に考えさせたいこと
 社会参画の意識を高めるために、主体的に社会に参画することのよさを考えさせたい。
- (3) 学習指導過程（例） 発問や生徒の反応を箇条書きで記す。

過程	主な発問	生徒の反応
	<p>○これまで、どんなボランティア活動に参加してきましたか。参加したきっかけは何ですか。どんなことを考えながら取り組みましたか。</p> <p>○Aさんが学んだ「大事なこと」とは何でしょう。ワークシートに記入してください。 ※記入後、グループで意見交流をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設の訪問 ・ゴミ拾い ・リサイクル活動 ・参加したことがない <ul style="list-style-type: none"> ・自分がしたことで喜んでくれる人がいるということ。 ・人のためだと思ってやっていたことだが、自分のためにもなっているということ。

- (4) 工夫した点や成果、生徒のワークシートへの記述等

①工夫した点

- ・多様な考えに触れさせるために、グループ活動を設定した。
- ・これまでの経験を想起させるために、参加してきたボランティア活動について聞き、そこで考えたことや感じたことを聞く場面を設定した。

2 自校における道徳教育の取組（関連資料や写真等添付することも可）【例】

全校行事〇〇における、道徳教育の重点目標を……と設定し、各学級でホームルームの時間を活用し「よりよい学校生活、集団生活の充実」に関わる指導を行った。他にも、各教科・領域等において、「よりよい学校生活、集団生活の充実」に関わる指導を意識し、取り組んだ。以下は、ホームルームで「よりよい学校生活、集団生活の充実」に関わる話合いを行っている様子である。

2 提出期限 令和2年11月27日(金)まで

3 提出先 以下のメールアドレスにレポートを添付して提出

アドレス：ypec-kensyuka@kai.ed.jp 件名：【学校名：氏名】道徳レポート

4 書式等 A4版2ページ以内

☆校内事情等により自身で授業実践ができない場合は、校内の他の先生による授業実践でもよい。